

＜表2＞

医療型障害児入所施設等の短期入所サービスの状況

		神奈川県立総合療育相談センター	こども医療センター重症心身障害児施設	小さき花の園	独立行政法人国立病院機構神奈川病院	太陽の門
所在地		藤沢市亀井野3, 119番地	横浜市南区六ツ川2-138-4	鎌倉市腰越1-2-1	秦野市落合666-1	小田原市風祭563
併設医療機関の有無		有床診療所（本体）	こども医療センター		神奈川病院	
入所定員		・有床診療所　19床	・入所定員40床	・入所定員70床	・定床120床（うち療養介護80床）	・入所定員50床
短期入所枠の設定状況		・空床利用 ・短期入所枠の設定は特になし	・空床利用 ・7床を短期入所として活用	・空床利用 ・5～6床を短期入所として活用	・空床利用 ・2～4床程度を短期入所として活用	・空床利用 ・5床を短期入所として活用
対象者		・18歳未満の重心認定児及び肢体不自由児 ・18歳以上の重心認定者	・概ね2歳から18歳未満の重心認定児	・3歳以上の重心認定児者	・原則、3歳以上で体重10kg以上の重心認定児者	・6歳以上の重心認定児者
受入れ困難な状態像	医療的ケア	・人工呼吸器を使用している方 ・呼吸状態が不安定で入退院を繰り返している方 ・栄養摂取において中心静脈栄養が必要な方 ・てんかん発作が重積する可能性の高い方 ・尿路ストーマを造設して、パウチ又はカテーテル留置の方 ・人工透析又は腹膜透析が必要な方 ・その他、医師が医療上対応困難と判断した方	・退院後、在宅生活が1週間以内の方  ※　人工呼吸器装着児については、人工呼吸器を導入した病院でレスパイトが利用できる等、在宅生活が安定している方等は受入れ可能	・中心静脈栄養を主な栄養摂取方法としている方 ・初めての利用、又は前回利用から半年以上空いている方は、必ず事前診察を受けてもらい、医師が受入れ困難と判断した方  ※人工呼吸器装着の場合は、2泊程度しか受入れられない ※尿路ストーマや消化管ストーマのある方は対応実績がない	・医師が医療上、受け入れ困難と判断した方	・人工呼吸器を使用している方 ・呼吸状態が安定していない方 ・中心静脈栄養が必要な方 ・服薬で発作がコントロールされていない方、重積の可能性がある、緊急時の受け入れ先が明確でない方 ・人工透析又は腹膜透析が必要な方 ・ターミナルケアの状態の方 ・その他、医師が医療上対応困難と判断した方
	ADL面等	・自力歩行が可能な方 ・つかまり立ちができ、高柵ベッドで対応できない等、当センターの設備で対応できない方 ・他害等により他の利用者へ危害を加えるおそれのある方 ・自力による移動が可能であるが、危険回避等ができない方	・自力歩行が可能な方	・自力歩行が可能な方 ・自傷、他害など、著しい行動障害のある方 ・当園の設備で対応できない方	・独歩可能な方 ・つかまり立ちができ、高柵ベッドで対応できない方等、当院の設備で対応できない方 ・他害等により他の利用者へ危害を加えるおそれのある方	・個室対応が条件の方
申込み受付等		・随時受け付けているが、前月の第1火曜日に入所調整会議を開くため、締め切りを前々月末日としている ・緊急の場合等、調整会議後の申し込みは別途調整	・随時受付としているが、前月上旬に入所調整会議を開くため、締め切りを前々月末日としている ・緊急の場合等は、別途調整	・利用日の前々月の20日まで受け付けている	・利用月の前月の第1木曜日に入所調整会議を開くため、締め切りを前々月末日としている ・ベッドの空き状況によって、別途相談可	・利用日の前々月の1日～10日を申し込み受付期間としている
入退所時間等		・基本的に10時入所で16時までに退所 ・入退所者が複数いる場合は、時間を30分ずつずらして対応  ※土、日、祝日の受入れは行っていない	・基本的に9時30分～10時までに入所、退所は午前中としているが、家族の事情により、若干の調整は可能  ※土、日、祝日の受入れは行っていない（水曜日は状況により判断）	・基本的に10時入所で16時頃までに退所 ・入所が重なる場合は、午後に受け入れることもある  ※入退所は、平日の当園主治医がいるときのみ	・10時～10時30分に入所 ・退所は、原則午前中だが、午後も相談可（13時～15時）  ※土、日、祝日及びその前日の受入れは行っていない	・10時入所、15時退所を原則として、家族と調整  ※火、木、土、日、祝日の受入れは行っていない
その他		・入所理由や緊急性を勘案し、できる限り多くの方を受入れられるよう調整している ・夏休み期間中は、最長5泊6日としている ・年末年始の利用は不可	・緊急性を重視し、入所調整している	・病棟の受け入れ体制や他利用児者の体調、ベッドコントロールを含め、会議で調整している ・入所理由や緊急性、他のサービスの利用等を含め、調整している	・入所理由、病棟の受け入れ体制、医師の判断により調整している	・入所理由や緊急性、他のサービスの利用等を含め、調整している

＜表2＞

医療型障害児入所施設等の短期入所サービスの状況

		七沢療育園	相模原療育園	ライフゆう	ワゲン療育病院長竹	【参考】茅ヶ崎市立病院
所在地		厚木市七沢516番地	相模原市南区若松1-21-9	横須賀市湘南国際村1-4-6	相模原市緑区長竹494-1	茅ヶ崎市本村5-15-1
併設医療機関の有無		神奈川県リハビリテーションセンター				茅ヶ崎市立病院(本体)
入所定員		・入所定員40床	・入所定員60床	・入所定員32床	・入所定員40床(H27.9.1現在)	・小児科20床
短期入所枠の設定状況		・空床利用 ・短期入所枠の設定は特になし	・空床利用 ・2床を短期入所に活用	・空床利用 ・1病棟2床を短期入所に活用  ※短期入所は平成27年7月1日付事業者登録申請し、8月1日から受入れを開始	・空床利用  ※入所定員60床となった場合、内10床を短期入所に利用する予定	・小児科20床の空床を利用し、レスパイト入院を実施
対象者		・学齢期（小学1年生）以上の重心認定児者	・5歳以上の重心認定児者		・概ね5歳以上程度(要相談)の重心認定児者	・15歳まで
受入れ困難な状態像	医療的ケア	・人工透析が必要な方 ・基本的には医師の判断で受入れの可否を決定  ※医療措置の多い方は、療養介護、医療型障害児入所支援にて対応			・人工透析が必要な方 ・状態が安定していない方 ・中心静脈栄養が必要な方  ※入所前面談を実施し、受入れは医師・看護師が協議の上で決定する	・人工透析が必要な方 ・常時、人による監視が必要な方
	ADL面等	※特に明確な基準なく、動きがある方でも、個室での対応が可能であれば、一定期間の受入れは可能	・立位、歩行、活発な四つ這い移動が可能 な方で、高柵ベット対応ができない方		・他の利用者へ危害を加えるおそれがあり、対応が困難な方	・自力歩行が可能な方 ・つかまり立ちができ、高柵ベットで対応できない等、当院の設備で対応できない方 ・他害等により他の利用者へ危害を加えるおそれのある方 ・自力による移動が可能であるが、危険回避ができない方
申込み受付等		・緊急の場合以外は、利用希望月の3ヶ月前の月末までとしている	・随時受け付けている	・利用月の2ヶ月前から前月の半ばまでを受付け期間としている	・利用月の3か月前の1日～14日までを第1弾の受付期間として調整する ・それ以降は随時受け調整している	・外来受診し、入院の可否について調整
入退所時間等		・9時30分小児科外来受診後に入所 ・退所は11時を基本に、午前中をお願いしている  ※土、日、祝日の受入れは行っていない	・入所は、9時30分～10時30分、13時～14時 ・退所は、15時まで ・複数いる場合は、30分～60分時間をずらして対応  ※土、日、祝日の受入れは行っていない		・入退所とも基本は10時としているが、複数いる場合は、30分ずつずらして対応する。午後となる場合もある  ※土、日、祝日の受入れは行っていない	・基本的に10時30分入院  ※土、日、祝日の受入れは行っていない
その他		・冠婚葬祭等、日程が決まっているものをできるだけ優先し、レスパイト等は調整に協力していただいている	・最長7日を基本とし、必要に応じ、可能な範囲（10日から12日）で調整している	・利用理由、緊急性を勘案し、調整する	・利用前に面談を実施し、受入れ可能かの検討をしている	